

講習会における情報保障についてのアンケート

1. 手話通訳は必要ですか。

6 / 6 必ず必要です 0 / 6 できればあった方がよい 0 / 6 無くてもよい 0 / 6 要らない

2. 文字情報保障は必要ですか。

2 / 6 必ず必要です 4 / 6 できればあった方がよい 0 / 6 無くてもよい 0 / 6 要らない

※音声認識ツールか人の手によるパソコンテイクかについては、どのような方法を希望されますか。

- ・人の手によるパソコンテイクしか経験していないので、何ともいえないのですが、音声認識ツールでは認識しきれない部分もカバーしやすい点では、人の手でやった方が（現時点では）良いのではないかと。
- ・音声認識ツール+修正者という方法が良い。
- ・どちらでもいいです。予算や準備の手間等、色々と検討したうえで設けていただけたら幸いです。
- ・音声認識ツールを使用し、人の手で修正する。
- ・どちらでも大丈夫です。
- ・UD トークを使用し、修正者がいたら良いと思います。

3. 講習会での情報保障にどのようなことを望みますか。ご自由にお書きください。

- ・私個人は、手話通訳の方が文字情報保障より負担なく情報を受け取れると感じています。ですので、今回の手話通訳派遣へ向けた動きに関らせていただき、本当に感謝しております。おかげで、講習会での情報を無理なく受け取ることができました。ありがとうございます。
- ・当初、文字情報保障のみだったため、十分に情報を得られないかもしれないという不安を抱いていた。事務局長である宮町先生が各市に問い合わせをいただき、手話通訳を派遣することができた。やはり、文字情報保障に加えて手話通訳があると、補えない部分を互いにカバーできているため、講座の内容を十分に理解することができた。今回、初めて各市から公的な派遣制度を利用した通訳派遣が実現できたとのことで、今後も同様な機会があれば、是非利用したい。情報保障の方法の一つだけにしぼらずに、様々な方法をこれからも提供できるようお願いします。今回の情報保障に携わった関係者の皆さんに感謝します、ありがとうございました。
- ・今回の情報保障（手話通訳、文字情報保障）を今後も同じように希望します。ずっと文字を見ると、目が疲れますし、手話通訳だとメモをとっている間の情報が抜けるため、文字情報を見て、欠けた情報を補っています。文字情報保障用のテレビだと、あっという間に文字が流れていくため、スクリーンの方がテレビより長く残るのかなあと思いました。
- ・手話通訳、文字情報保障のどちらも用意してくださるのが理想ですが、予算の関係でどちらかとなった場合、文字情報だけになったとしても、やむを得ないかと思いますが、その場合は、修正も入れて正しく表示させてもらいたいです。
- ・新しい形の情報保障が色々出ていますが、どれも改良が早く、1年前と大きく違います。色々な手段で受けられて、とても良かったです。これからも、試していただきたいと思います。札幌学院の学生様には、心から感謝申し上げます。